

Style アイコン

米国のソーシャライト（社交界の名士）で芸術家、デザイナーとして名をはせたグロリア・ヴァンダービルトが6月中旬、95歳で波乱万丈の生涯を閉じました。

鉄道事業でアメリカ史上に名を残すヴァンダービルト一族に連なり、CNNキャスターのアンダーソン・クーパーの母でもあります。米主要紙が訃報を大きく扱いました。彼女は莫大な富、名声、そして才能に恵まれながら、想像を絶するほどの試練に度々見舞われています。

トが6月中旬、95歳で波乱万丈の生涯を閉じました。

ヴァンダービルトが6月中旬、95歳で波乱万

丈の生涯を閉じました。

セント・マリーズ・カレッジ

【グロリア・ヴァンダービルト】

1歳半の時に父親が亡くなり、膨大な遺産を相続。母親は娘の継いだ遺産の大半を浪費し、実母と伯母が彼女の養育権をめぐり裁判で争ったことで、「哀れな金持ちの女の子」として世間の注目を浴びました。裁判の結果、養育権を勝ち取ったのは伯母でした。自立を急いだのか、まだ高校在学中に最初の結婚をしますが、家庭内暴力に苦しめられ、離婚します。結婚はこれを含め4回、そして離婚は3回。

4人の子どもに恵まれたもの

「地獄」乗り越えつかんだ夢

の、一人は彼女の目の前で飛び降り、命を絶ちました。

一方、社交界では女優、アーティストとしてもてはやさ

れる存在。芸術的センスをひ

り出し、1970年代に

ロインのモデルとも言われています。有名俳優との恋愛も

数多くうわざされました。

アニーで朝食を」のヒ

ームの先駆けとなりまし

た。その後も香水や服飾など

でブランドビジネスを開

き、遺産に頼り切らず自身の

力で財産を築きました。



息子のアンダーソン・クーパー（左）と撮影に応じるグロリア・ヴァンダービルト（AP）

（エッセイスト 中野香織）

ち早くストレッチ素材を使つたジーンズを大ヒットさせ、80年代のデザイナージーンズ

クールでモダンな人、と皆が

言うような女性だった」と母

に生まれたゆえの地獄を乗り越えて、「セルフ・メイド・ウーマン」として成功した稀

有な人生。異色の「アメリカンドリーム」です。